

占 春 会 報

第24号

〈編集・発行〉八尾市千塚2丁目96番地 大阪府立清友高等学校
占春会事務局 TEL (0729) 41-3456

心の豊かさ

占春会長 河合 隼子



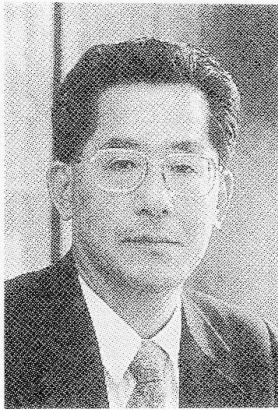
占春会員の皆様方には、益々ご健祥の事とお慶び申し上げます。本年、2月25日、四三〇名の卒業生を迎えました。

最も新しいメンバーの会員となられました。どうぞ暖かい、大きな励ましと拍手で新会員を迎えて下さい。

さて、現在わが国は、バブルの崩壊、更に諸外国からの

覚える努力

学校長 原田 彰



昨年秋、俳優の森繁久彌氏に会うため自宅にお邪魔しました。ちょうど、雑誌の取材中に割

円高攻勢により、経済的には非常に苦難な道を歩んでおりますが、このような時にこそ、子供から老人までが一丸となって「思いやり」と「善意の心」を持つ事が、お金では買えない「心の豊かさ」を持たせてくれるのではないのでしょうか。私自身は「老」の年令に入ってきましたが、精神的には、生涯を青春でありたいと思っております。

母校・清友高校を要とする占春会員は、益々縦緯の絆を固めて、母校への緩ぎなき声援を贈り続けたいと思います。最後に会員皆様方の更なるご活躍と、ご多幸を念じつつ私の挨拶と致します。

り込んでしまったが氏は取材とこちらへの応対も一緒に話はずんだ。写真の撮影もあり、近くの公園を散策した。雑木林の中でふと思いついたように、三好達治が話題になり聞いてくれと、「ふたつなき祖国のためと／ふたつなき命のみかは／妻も子もうからもすてて」と淀みなく詠じはじめた。私がさすがですねという、ずいぶん長い詩ですが、全部覚えていきますよ、と

◇ 答えて言を続けた。高齢にもかかわらずこれだけの記憶力に驚きながら考えた。若いときから、台詞などを覚えることが大きな財産であることに違いない。しかし、使っていないければ、すつとは出てこないだろう。実際、覚え、話すことが必要であればその能力は落ちにくい。私達は必要にせまられない限りなかなか覚えられないし、逆に忘れることの方が増えていくのが普通だろう。例えばカラオケではある程度、メロディを知っておればなんとか歌える分、歌詞が覚えられなくなった。それは覚えなくても何の自由もないからである。また、

ワープロなどの便利さは自分で文字を書く力、漢字を覚える努力を奪っているようだ。楽、便利が脳の働きの退化に拍車をかける。二十代からすでにそれがはじまるともいわれている。覚えられないのは年だと自覚して嘆くのではない、脳の回路が単純化しないためにも必要性を作っても覚える努力をいつまでも重ねていかねばと強く感じた一日であった。

「卒業記念植樹」平成6年2月25日(金)「成梅」

梅はばら科の落葉高木で原産は中国。「成梅」とは名前の通り、実の成る梅の樹で、春先、紅や白の一重の可憐な芳香の花を咲かせます。梅はその香りや花の姿、樹形の趣より古くから人々に愛され、数多くの文章にとり入れられ、また歌に詠まれている。古代より日本人にとって切り離せぬ樹木である。実は食用でこれから数年は「成梅」を続け、その内に生徒の手で梅干しでも作れるようになれば…とも思っております。



着任のご挨拶

教頭 豊島 孝次



占春会の皆様方におかれましてはお元気でご活躍のこととご推察申し上げます。さて、私はこのたび、府立布施北高等学校から、創立以来五十有余年の歴史と伝統を

誇る府立清友高等学校に転動して参りました。今、学校周辺は桜花が散り、まさに新緑の季節でございます。恵まれた豊かな自然環境の中で、生徒諸君が快い汗をかいている風景が見られます。ところで、高等学校教育においては本年度から、新学習指導要領による新教育課程が学年進行で展開されてきています。特色ある学校づくりが進められ、生徒一人一人の個性の尊重と生徒の多様化に対応するため、教育内容の選択幅の拡大など

きめ細かい教育内容、指導方法が求められています。皆様方の母校である清友高等学校も新緑が萌え出し、新しい命が活動を始めるように、新しい学校づくりが必要であると思っております。占春会から、毎年贈られる卒業記念樹が年ごとに風格を備えてきています。また、一度、お立ち寄り下さい。

母校だより

平成六年春

■教職員の異動(敬称略)

《転出》

- 藤原 武則(教頭) 磯島高校へ
- 内田 隆司(国語) 布施高校へ
- 前 有美子(国語) 玉川高校へ
- 金沢 恵子(国語) 交野第二中学校へ
- 大橋 睦夫(社会) 勝山高校へ
- 香川 正行(社会) 池島中学校へ
- 小丸 善明(数学) 平野高校へ
- 玉井 智子(数学) 大東高校へ
- 山田 貴央(理科) 八尾養護学校へ
- 三宅 誠(保体) 藤井寺工校へ

《着任》

- 豊島 孝次(教頭) 布施北高校より
- 佐藤 直人(国語) 八尾北高校より
- 林 由美子(国語) 西淀川高校より
- 小川 美江(国語) 布施工校より
- 山上 浩一(社会) 長野高校より
- 山本 森夫(社会) 布施高校より

松井 義治(主事) 布施工校へ

(平成六年四月付)

嶋寄 雄三(英語) 食品産業高校へ

高橋佳代子(英語) 加納高校へ

川口 博久(理科) 今宮高校より

稲葉満里子(理科) 八尾南高校より

浦川 則夫(英語) 八尾高校より

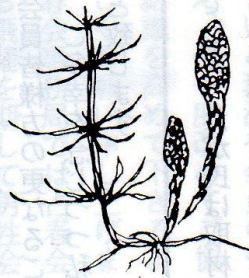
月岡三四郎(主事) 門真西高校より

柴 典子(五年五月長女)

八倉千佳子(五年九月次女)

山本恵美子(五年九月長女)

石原 功(六年二月長男)



あの人・この人

平成六年二月二十七日(日)

の奈良新聞に我が占春会の期待の歌手・名代淳一さん(本名谷村淳司さん・府高5期生)のプロフィールが同新聞「東奔西走」欄に掲載されました。以下新聞の記事通りに掲載させていただきます。

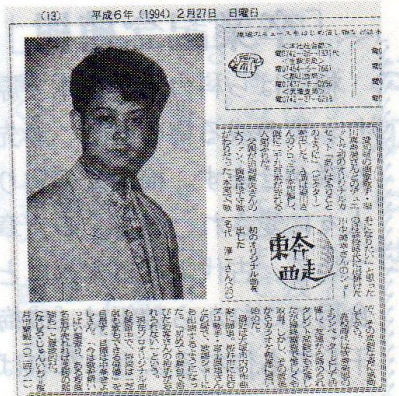
名代淳一さん(25)

初のアレンジ曲を出した

愛知県の演歌歌手・湯川真寿美さんとのデュエットで初のオリジナルカセット「あいはふりことのように」(ビクター)を出した。A面は湯川さんのソロ。三千本作製し、既に二千九百本が売れる人気ぶりだ。

父親が田端義夫さんの大ファン。演歌は子守歌がわりだった。本気で「歌手になりたい」と思ったのは高校時代に出掛けた川中美幸さんのショーで、その真剣な姿に感動してから。

高校時代は吹奏楽部のトランペッターとして活躍し、友達から薦められタレント試験



にも応募したが最終審査で惜しくも敗退。しかし、その後からカラオケ教室に通い始めた。

最近は大阪市内の作曲家に師事。桜井市に住むプロ歌手・富士原旭さんとの縁で、歌謡ショーにも出演するようになった。「始めての舞台で浴びたお客さんの拍手が忘れられない」という。

現在ソロオリジナル曲も練習中で、将来は「芝居も歌も出来る俳優」を目指す。目標は中条きよしさん。「今は歌を精いっぱい頑張り、ある程度名前が売れば芝居の勉強も」と意欲的だ。

(なしろ・じゅんいち) 桜井市栗殿一〇二四ノ一



同窓会便り

学園高校七期生有志の集い

幹事 友末美子 (七期)
深井弘子 (七期)

平成4年4月15日、金沢先生、鉄谷先生ご夫妻のご出席を賜り、奈良県立まほろば会館にて、琵琶、舞踊を鑑賞後、楡の木レストランにてクラス会を開催、猶、舞踊では、西

女を嬉しく思った。
先生方もお元気で、鉄谷先生ご夫妻の仲のおよろしい事も大きな嬉しさであった。



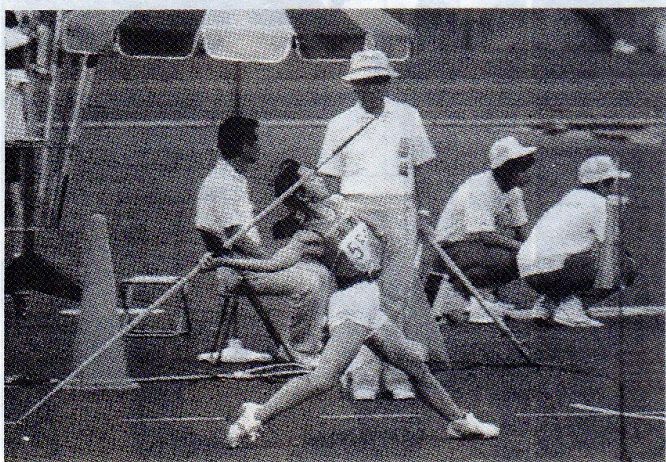
おめでとう!
清友のエース・
宇賀恵子さんに表彰状

皆さん、ご存知の事と思いますが、陸上全国インターハイ・女子槍投げ第三位(47・34m)、国体第八位(47・04m)と槍投げで大活躍され、他の地区大会、中央大会、近畿大会、大阪選手権など各メイン大会に殆んど一位を独走した我が清友高校の宇賀恵子選手に平成六年二月二十五日(金)、卒業式終了後、校長室において、ご両親、PTA 役員の皆さん、河合占春会長、陸上部顧問、コーチの先生方のご臨席の上、宇賀さんの平素の努力と大阪府下の体育振興に対する功績が顕著であるという事に対し「秩父宮記念大阪府体育振興会会長」より表彰状が送られ、原田校長先生より本人に授与され、祝福を受けられた。宇賀さんのひたむきな努力と常に謙虚で驕らぬ姿勢と意思は技を更に向上しつづけ、未来有望な人材として五輪めざし飛翔することでしょう。現在天理大学陸上部に進まれて更に活躍されることでしょう。皆さんと共

に今後()活躍を見守って行きたいと思えます。

輝かしい宇賀恵子さんの成績

- 平成五年五月八日〜九日 地区大会(一位)
- 平成五年六月四日〜六日 中央大会(一位・46・24m)
- 平成五年六月十八日〜二十日 近畿大会(四位・43・64m)
- 平成五年八月一日〜五日 全国大会(三位・47・34m)
- 平成五年九月二十三日 大阪選手権(一位・45・34m)
- 平成五年十月 国体(八位・47・04m)



グラフ紹介

新名簿発刊記念
祝賀会盛會裡に！

去る平成5年11月20日、午後五時より名簿発刊記念祝賀パーティーが、大阪梅田・新阪急ホテルに於いて開催されました。

諸先生方のご臨席を仰ぎ高女第一期生（S二十年卒）から府高第十一期生（平成二年卒）まで総勢六十名の出席者で楽しい一刻を過ごしました。出席会員は北は茨城、東京から、南は福岡と文字通り全国から遠路駆けつけて下さったもので、本場に占春会事務局としては、心温まるご参加を得て会場は賑わい、パーティーは弾みました。

以前より計画されていたパーティーで総会に代えて占春会役員が東奔西走の上、企画したもので、本校卒業生であり占春会の書記を担って下さっているピクチャー所屬の名代淳一（本名谷村淳司・府高五期生）氏の歌の特別ゲストや漫才、お笑い等、楽しいアトラクションが組まれて本場に賑やかな、たのしい一刻でした。

紙数の関係で多く掲載出来ないのが残念ですが、些少ながら祝賀パーティーの一部を披露し、報告に代えさせていただきます。



△開会の辞(中野郁子さん) △挨拶(左)校長・会長(右) 三富元校長の紹介をする会長、佐古元校長、藤原教頭先生、藪先生もみられる▽



△熱唱の名代淳一さん
校歌斉唱▽
アトラクション▽



▽高女第一期御席▽

▽華の中年組御席▽



△ホテルで活躍のH・2年卒生組も出席

◁高女1期・2期生 閉会の辞(中易副会長)▷



役員の方々△



▽役員の方々

平成5年度 会計報告書 占春会 単位=円

収 入		支 出	
前年度繰越金	10,185,941	23号会報制作費	450,167
入会金		発送費	689,192
平成5年度卒(430名)	1,935,000	通信費	3,386
雑収入(富田前校長 香典返し)	30,000	会議費	43,800
預金利息	109,236	慶弔費	84,437
		平成5年度記念植樹費	50,000
		名簿制作費	1,961,326
		記念祝賀会補助費	244,590
		翌年度への繰越金	8,733,279
合 計	12,260,177	合 計	12,260,177

<翌年への繰越金の内容> ☆本年度超過金 ▲1,452,662.-

富士銀行 東大阪支店	定期預金	4,627,842
富士銀行 東大阪支店	普通預金	7,578
大阪商工信用金庫 生野支店	定期預金	1,033,200
〃	普通預金	3,064,659
合 計		8,733,279

■平成5年11月20日名簿出版記念祝賀会会計報告

収 入		支 出	
会員出席者の会費	424,000	新阪急ホテルへの支払	565,175
〃 の利子	768	ゲストへの御祝儀	180,000
祝賀会の御祝金5件	110,000	ゲストへの花束	21,000
占春会から		御招待の方へのお土産	13,183
祝賀会への補助金	244,590		
合 計	779,358	合 計	779,358

以上の通り報告いたします。
平成6年5月10日

会 計 柳生和子
植木功子

☆ 上記会計報告について、厳正適正であったことを報告いたします。

会計監査 小林慶子
中野郁子

「占春会員のみなさま

いつもありがとうございます」



” 会計 柳生 和子
植木 功子

昨年十一月二十日の会員名簿発刊記念祝賀会は、役員総力を尽して占春会挙げてのイベントであり、占春会の更なる飛躍を期して会員全員が一丸となって明日に翔る契機としてのセレモニーでもありました。懐かしい先生方を来賓

にお迎えし、終始賑やかで和やかなムードでパーティーは進行しました。

歌あり、お笑いありの中にも私たちは、「清友」という共通した標の下に集まって、こうして自然に打ちとけてこやかに話し合い、励まし合

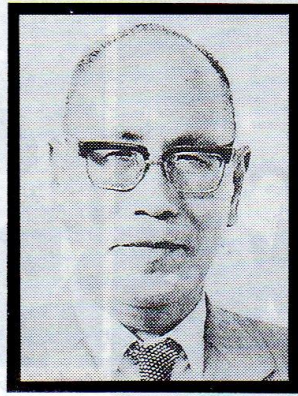
える「不思議」と、体の中から湧き出る喜びに浸りながら、本当に楽しい一刻でした。会員の皆さまも総会には一人でも多く是非ご出席下さい。多くの人に会い、話し合い、あなたの人生がきっと豊かで楽しいものになることと信じます。

今後共、占春会の益々の発展の為にどうかご理解とご協力をお願いいたします。左は昨年度(平成5年度)の会計報告でございます。

偲び草

悼 富田八郎先生

河合隼子（高女二期）



平成5年11月2日・23時30分・市高時代の校長でいらっしやいました富田八郎先生が永眠されました。先生は昭和42年から50年までの8年間を、校長としてご在任され、昭和43年から発行した占春会報第1号の表題の字は、富田校長先生にお願いして、書いて頂いたものです。24年間、毎年皆様に届いている会報を、どうぞ皆様も表題をよく眺めて、今は亡き先生のお姿を偲んで頂きたいと思えます。

この文章を書きつつ、私の頭の中は走馬燈の如く往時を馳けめぐっております。それは、昭和45年総合選抜制に備えて、市高から大阪府への移

管を決意した時でした。私共占春会は、府に移管の陳情もいろいろ、それについては四つの条件を申し出ました。

①校名を残す。②校章を変えない。③校歌を変えない。④制服を変えない。しかし④の制服については男子生徒の入学も考慮して欲しいとの事でも無理でした。①から③の条件だけは富田校長先生もよく理解して下さい、教職員・PTA・清苑会にも説明して頂き

共に府立移管運動を始めたのです。長い年月の運動でもありました。やっと、「大阪府立清友高等学校」の認可を受け、後任に教頭の小西先生を校長に推選されて、校長職を辞されたのです。いま思い出しても胸内が熱くなってきました。学校を離れられても、総

会には必ず出席して下さい、占春の父たる存在でした。お通夜の折、未亡人となられた奥様は気丈夫にしておられました。お淋しさを肩のあたりを感じました。告別式の喪主（御子息）の御挨拶に「父は生涯、八尾を愛しておりました」という言葉が印象に残っております。

名簿出版の賛助金も一番先

にお振込み下さいました。その時すでに床に臥されていたと聞き、朦朧の中でも、ご配慮下さいました事に感激を新たに致しております。

今は浄土で迦陵頻伽の囀りでも聴いておられるであろうと、自分自身を慰めております。富田校長先生、ありがとうございました。合掌



西澤先生との日々

羽田 敦（高女一期）

27年目の卒業証書・・
四年生の春、大阪大空襲で

級友の半ば以上は家を失いました。命からがら地方へ逃れ、卒業式にも出席出来なかった一人の級友と再会したのは戦後27年を経てのクラス会。

先生は学校の金庫にしっかりと保管されていた彼女の卒業証書を抱いてこられ、手渡しながら「これでやっと私の戦後が終わりました」とおっしゃったのでした。

先生の昔のロマンスを・・

聞かせて欲しいとねだった人がいて、母親にならなかつたのが先生のお悲しみの一つであることを知っている一同は「あんなことを言い出すなんて」とドキリ。ところが先生は、少女のようににはにかみながら、ぼつりぼつりと新婚の頃を語り出されました。

それまでに、年長の方から「少壮有為の学者で名門のお寺の住職でもあられた御夫君の御早世がなければ、西澤さんは内助の功厚く貞淑な夫人として過ごされたものを」と伺ってはいましたが、先生から直接お若い日のことを話して頂いたのはそれが初めて。

紅葉の室生寺で、還暦近い教え子一同は「やはりお聞きしてよかった」と、ほのぼのとした気持ちに包まれたのでした。

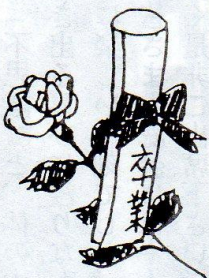


自分の事ですが・・

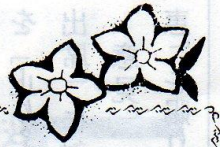
私の幸いの一つは、先生が大阪府女専への進学をすすめて下さったことです。終戦後の混乱期でしたが、先生の母校でもある府女専の明るい校風の中で、片鱗なりとも国文学を学び、視野を広げ、より多くの知己を得ました。清友学園、府女専のコースは私の人生と人格形成にとって最高のものでした。省みて先生の御恩を忘れる事はありません。

清友、我が学舎には・・・創立以来50余年、喜び悲しみが行き交い、先生は心休まらぬ年月を過ごされましたが、その中でお教えを受けた私達も、学問のみならず人生の糧をも頂きました。一人一人が心に抱く先生の思い出は深く、尽きることがないでしょう。

来世というものがあるならば・・・私達はそこでまた、先生の膝下に集い、再び師弟の絆で結ばれたく思います。（おじゃま虫にならないよう気をつけながら）



清友高等学校同窓会 (占春会)



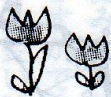
占 春 会 の い わ れ

春に魁けて花開く梅のりりしさ、秋ゆたかな実りを見せる垂穂のゆかしさを、清友の心として歌いあげられたこの歌は、これからもずっと美しいイメージを清友生の胸に与えつつ、歌いつがれていくことでしょう。

校章は、白梅に水をあしらった、もと清水谷高女の校章を、妹校の校章として譲り受け、紅梅に変えました。美しい紅梅に清らかな水を配し、凜として優しく清純な清友のシンボルとしたのであります。

同窓会の名を「占春会」といいます。昭和二十年三月、第一期生が卒業した時、初代校長生田鹿之丞先生はその喜びを次のような詩によまれました。

浅深紅白満庭梅
教養多年一様開
莫道園中才子少
百株皆是萬葩魁



多年の教養が実を結び、一様に美しく巣立っていく卒業生達を、春の魁として紅白とりどりに花開く梅花に擬らえ、祝福されたのであります。

ついでこの梅花にたとえた才子の集まりを「占春会」と命名されました。その名は、清友の象徴である梅の花に因んで、次の水戸烈公の梅花の詩の第四句より採られたのであります。

弘道館賞梅花

徳川 齊 昭

弘道館中一樹梅
清香馥郁十分開
好文豈謂無威武
雪裡占春天下魁

最初に「莫道園中才子少」とよまれた卒業生は、今では多くの男子の才子を混えて愈々盛大になりつつあります。

おねがい

■賛助に御協力を

会報24号は、本年度総会が取り止めの為、また、昨年23号紙上でお知らせしましたように、昭和49年卒業以前の賛助会員と昭和50年以降の卒業生に送付しました。来年度25号は、49年卒業生以前の方達へは、今の処賛助金振込者のみに送付される事になります。従って、49年度以前の卒業生の方で、会報購読希望の方は、左記係まで送金下さい。お問い合わせもどうぞ。

■(送金先)

〒631 奈良市中山町西1-

868-39

小寺 康子(宛)

☎ 〇七四二一四七〇五二一

■(会報購読希望の方)

賛助金 一口、三、〇〇〇円

★なお、賛助金をご送金下さった方は一定の区切りで係でまとめられ、役員会に報告。会報を経由して原簿に入力され登録されております。

平成五年度

賛助者ご芳名

〈敬称略〉

左記の方々は、平成五年度中に賛助金をお振込み下さった方々です。厚く御礼申し上げます。

(但し昭和49年卒業以前の賛助者)。

締切りと印刷の関係で、最近お振込み下さった方でご芳名を掲載出来なかつた方々には何卒ご容赦下さいませ。

(役員一同)

□昭和28年卒業

野田貞子(乾)

□昭和36年卒業

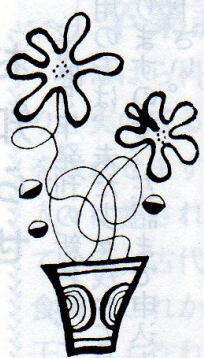
田中純代(寺内)

□昭和40年卒業

片山民子(市場谷)

□昭和44年卒業

内田策子(網谷)



本年度・平成六年の

占春会「総会」は取り止めます。

今年占春会総会を取り止めた理由としては

① 毎年事務局の必死の呼びかけも空に終り、役員のみで総会に終り、人数が集まらない上に特に若い方や男子の出席も皆無の上、総会に対する会員全体の反応が認識乏しいこと。

② 昨年十一月二十日の名簿出版祝賀パーティを占春会を挙げて企画しましたが、平成四〇五年卒生に優待したにも拘らず一名すらの出席もなく、役員はじめ事務局一同がとても淋しく思われたこと。

③ 総会に対する全会員の認識を高揚させるため本年は総会を「止りやめ」とし、「総会出席」に対しての何かよい「意見」、「案」なり「知恵」を賜りたく、またこれら

を課題として考え、よりよい占春会活動と絆をより上げて行きたいこと。

④ 占春会役員及び事務局といましては、名簿整備の大事業に固執しましたのも、その完成と共に占春会員の皆様方へ今までと異った見地と考えを持っていただき、同窓会活動に対する包括的な観点に立って認識いただき、今後、

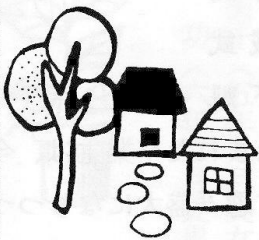
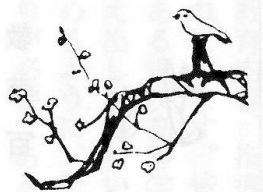
会員・旧職員・学校が一丸となって相まった占春会活動を活発に展開して行かねばならない時に直面している事を痛感している為で、まだお互いに不認識なムードで役員のみが空廻りしている様が随所に散見され隅々まで意思が伝っていない模様です。本年総会を取り止める事にしたのもそうした考えの原点に立って、

じっくりみなおしてみようと

いう考えに至った為です。

⑤ 毎年総会を開催する事は会則に誦つていますが有名無実に近く、一部の人たちが必死にやっている現況を会員の皆様に訴え、今一度改めてご協力とご認識を高めて下さるようよろしくお願い申し上げます。占春会事務局では占春会の更なる飛躍を期して男性会員の積極的ご参加をお待ちしております。全会員の皆様が会員名簿の完成を機として、

同窓の絆を強め、占春会員の認識をもつて母校の発展を期しつつ、善い占春会を完成して参りたいと強く要望する次第です。(占春会役員一同)



事務局からの掲示板

■異動通知を必ず出しましょう。会員各位が住所変更や結婚、転居、改姓、物故などの時は必ず占春会まで御連絡をお願いします。

昨年八月初に会員名簿が発行されましたが、引きつづきより正確な名簿にしたいと考えていますので、御面倒でもよろしくお願い申し上げます。異動通知されないまま放置される方が多く、占春会では頭を痛めております。

■不明者解明と、その情報提供にご協力下さい。

占春会では、今後益々占春会の繁栄と会員の絆を深めるため、不明者解明に力を注ぎ、内容ある同窓会を作ろうと思っております。何卒ご協力下さい。その為、出来る限りみな様の周囲の会員の方の情報や不明者の情報をお知らせ下さい。

■各学年だよりやクラス会だよりをどしどしお寄せ下さい。

懇親会やクラス会、同期会など持たれた場合はお写真も添えてどしどしご寄稿下さい。占春会報にも掲載させていただきます。占春会報にも掲載させていただきます。

■慶祝・訃報記事や、各期、各クラスの催物・イベントの連絡また同窓会の開催通知なども占春会報をご利用下さい。

お知らせ

平成5年発刊の新名簿ご入用の方は、未だ少々残っておりますので、左記まで申込み下さい。

一冊三、九〇〇円 (送料含む)

〒544 大阪市生野区巽北3-12-27 植木功子(宛)

〒606-1751 四二五九

編集後記

■結婚又は移転された場合、及びクラス会やクラブ会、同期会などで住所変更のある人が判明した場合は、新住所を是非お届け下さい。左記名簿係住所までよろしく。

〒581 八尾市南本町5-3-11 辻野 伶子(宛)

〒607-2911 二四五〇三

尚、回期代表の方は常にご自分の級、又は学年の住所を把握されて、名簿係までお知らせ下さい。

■本年は学年だよりの寄稿が少なく困りました。来年からは、エッセイ、詩、短歌、俳句等の寄稿も頂ければ、と思っております。期待しておりますので、どうぞよろしく。学年会、クラス会便りが少ないと淋しい頁となりますので幹事さん達、和気あいあいの原稿、写真等お送り下さい。